

白色の斑が美しく入る品種です。

< 植物名 >

トラディスカンチア

フルミネンシス

‘アルボウィッタ’

水やり

水はけの良い土で育て、土が乾いたらたっぷり水やりする。

置き場所

日向、日陰を問わずどこでも育てられる。

用土肥料

用土は普通のものでよい。液肥などを与える。

植え替え

特記事項なし。

ふやし方

挿し木

冬越し

特記事項なし。

使い方 鉢植え、ハンギングバスケット、ハイドロカルチャー

学名 Tradescantia fluminensis

英名

属名 ムラサキツユクサ

科名 ツユクサ

性状(分類) 多年草、観葉植物

原産地 ブラジル

花の色 白

開花期 夏

購入時期

草丈 30 ~ 80 cm

ID 750

季節 夏

JFコード 50772



冬越しと置き場所

日向、日陰を問わずどこでも育てられるので初心者でも安心。夏の暑さにも強く、鉢植えやハンギングバスケット、水耕栽培にも使える。ただ、真夏の直射日光にずっと当たっていると葉の色が悪くなってしまうので、半日陰か日陰の状態に上げると良い。

その他の解説

どこでも良く育つので、用土は普通のものでよい。液肥などを与える。

特徴1

水はけの良い土で育て、土が乾いたらたっぷり水やりする。冬の間は少し控えめに。他の観葉植物と同様に、葉が乾燥しているとハダニやカイガラムシが発生するので葉水を与えて予防し、発生したら早めに殺虫剤などで退治する。

特徴2

観葉植物としてよく使われる植物。園芸品種が多く、アルボウィッタは白色の斑が美しく入る品種。茎が良く伸び、ハンギングバスケットにして下に垂らしておいたり、グラウンドカバープランツとして木陰に植えても良い。ポトスによく似ている。